

## 取組事例のご紹介

平成 28 年 11 月の過重労働解消キャンペーン期間の啓発等の一環として、県内の企業で取り組まれている長時間労働削減対策についてお聞かせいただく取組（アンケート調査）を実施したところ、**122社**からご回答をいただき、各社の取組を事項別に整理しました。

### 長時間労働の解消に向けた主な取組

今回のアンケートでは、取組事項をあらかじめ示して当てはまるものすべてを選んでいただくという方式にしなかったため、回答欄に記載がなかったとしても、実際には実施されている事例もあろうかと思われませんが、「定時退社日の設定」や「休暇取得促進」については多くの事業場で取り組まれ、「フレックスタイム」や「時差出勤」などによる効率的な勤務時間の設定も行われています。

また、「繁忙期に他部署から人員補充（応援など）」を行ったり、「多能工化」を進める事業場もあります。



さらに、労働時間の実態を分析して安全衛生委員会や労使委員会などで審議したり、各種研修や声掛けなどによって効率よく仕事をして退社する意識を醸成するとともに、長時間労働を行った者に対しては本人や上司への面談や指導も行われています。

